

# No2473 白山

日時：2015年8月1日（土）～8月2日（日）

参加者：右田（L）、上ノ原、岡本、大西、佐々木、嶋原、宮本、高石（記）

8月1日（土）快晴

午前7時車2台に分乗して、大阪を出発。名神高速～北陸道都共たいした渋滞もなく「福井北 IC」で降り一路市ノ瀬へ。7月12日からマイカー規制のため市ノ瀬までしか乗り入れができない。10:50着。ここで共同装備を分配してシャトルバス乗車。

運賃片道500円。満席で11:20出発。

別当出会11:45着。この時間に下山してくる人もちらほらいる。昼食を済ませ、各々水を補給し12:00出発。

吊り橋を渡りいよいよ登山開始。砂防新道はよく整備されていて快適に歩ける。が高度が上がるにつれ気温も上がっていく。多少は下がるものと期待していたのに。



一時間も歩かないうちに前身の水分が抜け出てしまうのではと思うほど汗がしたたり落ちる。中飯場までは樹林帯なのにこれでは先が思いやられる。12:55 中飯場着。

トイレ、水場も完備。不動滝が望める。滝ノ下には階段状に砂防ダムが建設されている。えぐられた山肌が痛々しい。

たっぷり、水分、栄養分を補給し出発。更に大汗をかきながら甚之助小屋着 15:20

大勢の人達がベンチで英気を養っている。南竜はすぐそこだ。自身を叱咤しながら出発 15:45。

室堂と南竜ヶ馬場の分岐（16:15）まで来ると一気に展望が開けみちも水平道になりトラバースするように進む。ここまで来てやっと高山植物がちらほら現れ、大量の汗からも解放される。花を愛で写真を撮りながら楽しんで歩けた。

17:20 南竜ヶ馬場野営場到着。ここには炊事棟、トイレが完備。ここでビールを販売していた。近くに雪渓がありここで先発隊がビールを冷やしてくれていた。早速、各自持参のおつまみを出し合い、まずは乾杯！今宵のディナーは、リーダー自慢の闇鍋。



食材が次々と大きな深鍋へ入れられる。話も弾み、アルコールもすすむが、明朝早いので20:30お開きにする。

満点の星を期待していたけど、月明かりが眩しくて星はまばらにしか望めなかった。

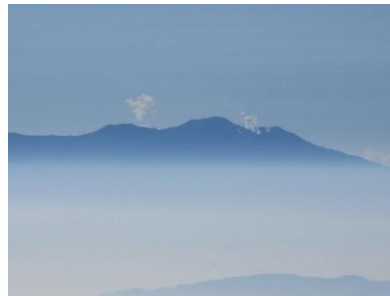
明日はず～っと登り、ず～っと下りで、行動開始時間も早いので、今日のような過酷なことにはならないであろうことを願いつつ就寝。

8月2日（日）快晴

4:30 起床。今日も快晴。真っ青な空が一面に広がっている。

朝食は各自持参の食料と、昨夜の鍋に野菜とラーメンを追加して頂く。

テント撤収後5:55出発。朝の空気が清々しく気分も爽快。まだ足取りも軽い。ハイマツの中を、淡々と進む。6:55アルプス展望台着。360度の展望。



雲の上に御嶽山からの水蒸気が立ち上る様子が見えたりとうかがえる。

北アルプスの峰々も、遠くには雪渓、足元にはお花畑が広がりカメラマンは大忙し。

8:40 室堂着。ザックをデポして御前峰を目指し出発 8:40。小学校低学年とおぼしき子供達を沢山見かけた。9:20 御前峰着。山頂付近は岩ゴロゴロ。記念撮影後 9:45 出発。お池巡り。



池は目が覚めるような翡翠色。そばには雪渓がたくさん残っている。

10:45 室堂に戻り、昼食を済ませ 11:30 出発。今日は観光新道を下る。



大小のお花畑が広がり、白山に上ってきたのを実感でき幸せ気分に浸りながら歩く。

12:45 殿ヶ池避難小屋着。これから下りが始まる。お花畑もなくなりひたすら岩道を下り続ける。吊り橋が見えてきたときには一気に緊張の糸がぷつぷつ切れてしまい足ももつれてきた。15:45 別当出合着。シャトルバスが来ていたので取り急ぎ乗り込む。

座席に座れない人多数。カクテルメンバーは全員席確保できた

ので一安心。

16:20 駐車場着。白峰温泉で2日間の汗を流しスッキリして一路大阪へ。17:30 発。

途中鯖江で軽く食事を済ませ、たいした渋滞にも合わず 21:35 新大阪着。

右田リーダー大変お世話になりました。ありがとうございました。

鳴原さん、岡本さん長距離の運転お疲れ様でした。ありがとうございました。

今回出会った花々

(ハクサンフウ草、ハクサンコサザクラ、ハクサンリンドウ、ツバサザクラ、クロユリ、キンポウゲ、コバノイソウ、ニッコウキスゲ、マツムシソウ、イキキョウ、ヒメシヤジソ、クルマユリ、クロユリ、チングルマ、ミヤマキンハイ、イワツメクサ、ゴゼンタチバナ)